

1	議席番号 9 番 増田 剛士 議員	開始予定時間 3月14日 午前9時
<p>【路線認定道路の整備について】</p> <p>令和元年路線認定調書（以下、「調書」という。）によると、833本の道路が路線認定されており、その内560本余りが昭和60年12月20日付けで名称変更されている。</p> <p>調書には、各路線の起点と終点が示されており、図面を見ると起点から終点の途中に点線になっている区間が存在し、これは道路として整備されていない区間を表している。この整備されていない道路区間は、昭和60年に名称変更した路線に存在し、現在に至るまで未整備の状態の区間もある。</p> <p>未整備区間の土地の大半は、町有地ではなく民地であり、その地権者は、その土地利用に制限がある状態となっている。</p> <p>町は、これら未整備の区間をどう捉えているのか。そして、今後の対応をどのように行っていくのか。</p> <p>以上を踏まえ、以下、質問する。</p> <p>(1) 路線認定に関し、既存の道路と新設の計画道路区間を結び1本の路線とする際の認定条件は。</p> <p>(2) 道路整備計画において、地権者との主な協議内容は。</p> <p>(3) 昭和60年以降も未整備のままの地権者に対し、定期的説明は行っているか。</p> <p>(4) (3)に該当する地権者の土地利用に関し、路線認定されているがために制限がある状況について、町の考えは。</p> <p>(5) 路線認定した道路において、長期に渡り未整備区間のある路線は、町の交通環境変化や道路周辺環境の変化により、認定解除や起点終点の改善による再認定の必要があると考えるが、町の考えは。</p>		

2	議席番号 1 2 番 平野 積 議員	開始予定時間 3 月 1 4 日 午前 1 0 時
<p>【下水道使用料の改定について】</p> <p>吉田町は、下水道使用料の改定に関して、令和 4 年度より「吉田町下水道料金等審議会」を開催し、令和 6 年度に 1 回目の使用料改定を行うべく検討を開始しました。</p> <p>当審議会第 1 回説明資料には、使用料改定の目的として、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 汚水をきれいにする経費は、下水道使用料で賄うことが原則となります。利益を受ける人（受益者）が経費を負担するという「受益者負担の原則」の考え方によるものです。汚水処理費のうち使用料で賄われている割合を表す経費回収率が「約 4 9 %（令和 2 年度実績）」と低くなっており、一般会計（町税金）からの補填が多くなっている状況です。したがって、「受益者負担の原則」に沿うことを目的にしています。 2 令和 2 年 7 月 2 2 日付けで国土交通省より、「収支構造の適正化に積極的に取り組む地方公共団体を重点的に支援するため、以下のいずれかに該当する場合は、当該団体が行う汚水処理に関する事業について、社会資本整備総合交付金の重点配分の対象としないこととします。」との事務連絡が発出されました。 <ul style="list-style-type: none"> ●ロードマップに定めた業績目標を達成できない場合。 ●令和 7 年度以降、供用開始後 3 0 年以上経過しているにも関わらず、使用料単価が 1 5 0 円/m³未満であり、かつ経費回収率が 8 0 %未満であり、かつ 1 5 年以上使用料改定を行っていない場合。 <p>との主旨の文章を掲げています。</p> <p>また、同審議会第 3 回説明資料には、「令和 2 年度策定の経営戦略では、公共下水道事業の増収を使用料改定のみならず頼らない施策も実施することとしており、使用料改定検討と同時並行して検討を進めている状況で、現時点で結論が得られておりません。一方で、経営戦略の次期見直し時（令和 7 年度）には、その方向性・見通しが得られていることが考えられます。」と記載されています。</p> <p>そこで、以下の点について、質問します。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 今まで下水道使用料の改定を行わなかった理由は。 (2) 下水道使用料の改定を令和 6 年度に行う理由は。 (3) 吉田町が使用料改定により、経費回収率 1 0 0 %を目指す年度に静岡県 		

内で経費回収率が100%になっている市町はどれくらいあると推定しているか。

- (4) 公共下水道事業の増収を使用料改定のみで頼らない施策として、どのような検討を進めているか。また、どのくらいの削減を目標にしているか。
- (5) 町は水洗化率に関して、何年度に何%を目指しているか。

3

議席番号 2 番

楠元由美子 議員

開始予定時間

3月14日 午前11時

【シーガーデンシティ構想の賑わいづくりについて】

「新たな安全」と「新たな賑わい」を創出する取組を一体的に進め、豊かで勢いのある魅力的なまちにする町独自のシーガーデンシティ構想。

令和4年5月、吉田町水防センターが完成した中、駿河海岸防潮堤（川尻工区）完成式と大井川川尻地区河川防災ステーション完成式が行われ、「新たな安全」を町民は実感しつつ、現在整備中の多目的広場も含め、今後、創出されるシーガーデンシティ構想の「新たな賑わい」に、次世代へ残す町の財産として大きな期待を寄せています。

この完成式典では、故安倍元総理大臣を始め、多くの著名な方々が御臨席くださいされ、吉田町の防災への取り組みが全国的な注目を集めるものとなりました。

多目的広場の工事が進み、完成となれば、シーガーデンシティ構想の川尻海岸部エリアは、一応の完成を迎えるものと期待しています。

町民は、シーガーデンシティ構想の賑わいづくりを、今後、どのように展開していくのか、より具体的に、いつ、どのように進められていくのか、とても興味を持っています。

また、このシーガーデンシティ構想の柱となるL2対応の防潮堤は、全国に類を見ない施設と認識しています。この防潮堤の一部には、故安倍元総理大臣も訪れ、車輪梅を植えた樹木も残されています。

世に残る誇るべき防潮堤を、シーガーデンシティ構想の賑わいづくりにどう生かされていくのか、大いに興味を持ち、活用の仕方にも大きな期待をいただいているところであります。

川尻海岸部エリアで展開される賑わいづくりは、間もなく具現化に向けて具体的な取り組みが行われると認識していますが、出来上がった多目的広場、防潮堤、河川防災ステーションなど、世にアピールできる素材が出来ている中、それを舞台とした賑わいづくりが進められるということは、その場に多くの人が集う場を作っていくことに繋がると考えます。

人が集う時に必ず必要となるトイレを活用した賑わいづくりを検討することは、とても自然なことであると思っています。他の例でも、トイレを魅力的に、快適なトイレにより多くの人を呼び込むことが多々紹介されています。川尻地区で魅力的なトイレを活用した賑わいづくりをひとつのテーマにしたいと強くイメージしております。

以上を踏まえ、以下、質問します。

- (1) 間もなく完成を見ようとしている川尻海岸部エリアにおける賑わいづくりは、いつ、どのように着手するのか。
- (2) 川尻防潮堤を賑わいづくりにどうつなげていくのか。

(3) 一見トイレとは見えないアートの建造物で、小さなお子様から若い世代などを魅了するようなトイレを活用した賑わいづくりを取り入れる考えはあるか。

4	議席番号 3 番 盛 純一郎 議員	開始予定時間 3月14日 午後1時
<p>【町内を走る新しい交通について】</p> <p>「だれもが気兼ねなく『おでかけ』できる町を目指して」を目標とする吉田町地域公共交通計画は、本年度から令和8年度にかけて行われます。</p> <p>計画によると、これまで、地域公共交通会議や住民懇談会を重ね、令和5年度からは、既存バス路線の見直しや定期券購入補助制度導入と併せて、オンデマンド型タクシーの運行実証実験が開始されるとのことです。</p> <p>今後の高齢化の動向を踏まえ、運転移動がままならぬ方の需要増加、家族による送迎負担の軽減、また、町外に通勤・通学するバス利用者等がスムーズに移動できる交通システムの構築は、町民の大きい期待するところであると思います。</p> <p>そこで、来年度からの運行実証実験開始に当たり、以下の点について、質問します。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) オンデマンド予約手段と利用料金決済方法はどのように考えるか。 (2) 運行における予約や配車業務、システム構築はどのようにするのか。 (3) 運行委託を想定する町内タクシー事業者の平常業務への影響については。 (4) 乗車ポイントの目印となる看板や設備整備についての考えは。 (5) 実証実験や公共交通協議会会議の経過を町民にタイムリーかつ定期的に広報発信すべきと考えるが、そうした考えは。 (6) 新しい町内交通を補完するために、近隣への移動手段として電動車椅子や電動自転車、シニアカーなどの利用を推進すべきと考える。福祉部門と連携してそうした新しいモビリティの町民利用の促進啓発を行う考えは。 (7) 新しい公共交通構築に対する参加意識や関心向上策として、町内オンデマンド交通システムや車両の名称、ラッピングデザインなどを町民公募する考えは。 		

【下水道事業の管渠整備終了後の吉田町水洗化事業について】

吉田町の下水道事業は、令和8年度末をもって新たな管渠整備工事は終了することが決定しました。

これにより、下水道処理区域は379haとなり、吉田町の面積（大井川の河川面積約275haを除く）の約1,800haに対する割合は、約2割となりました。約8割の面積は、下水道区域外になります。浄化槽による水洗化区域になると思います。

令和9年度以降の下水道事業継続のためには、平成2年度から令和8年度末までの下水道事業に掛かる費用を明確にし、現状を把握し、課題に取り組むことが重要であると考えます。

特に、下水道への全戸接続は、下水道使用料や受益者負担金等を通して、事業の継続を支えていく重要なものであると考える。また、下水道区域外からの水洗化事業の計画等についても、町の考えをお聞きします。

(1) 下水道について

- ① 令和8年度末までの公共下水道事業費にかかる建設費と維持管理費、建設費にかかる管渠建設費と浄化センター建設費、維持管理費にかかる管渠維持管理費と浄化センター維持管理費、公債費にかかる利子の額はいくらかと推定しているか。
- ② 令和9年度以降、管渠建設費は不要になると思うが、①と同様に、管渠維持管理費や浄化センター維持管理費及び公債費にかかる利子はどのように推移すると考えているか。数的表示はできるか。
- ③ 排水設備設置状況一覧によると、水洗化人口は令和3年度末での累計が12,266人、転出等3,966人、差引累計8,300人で利用率は67.66%と低い。要因は推計しているか。対策は行っているか。
- ④ 下水道への全戸接続こそが事業継続を支える重要な要素となると考えます。下水道への接続の願いは、ダイレクトメールだけでなく、丁寧な説明と理解が必要と考えるが、町の考えと対策は。

(2) 合併浄化槽について

- ① 令和9年度以降は町の面積の約8割の区域が合併浄化槽による水洗化区域になると考える。下水道事業に代わる合併浄化槽での計画的な事業運営を考えているか。
- ② 吉田町では現在でも汲み取りトイレの使用が確認されます。合併浄化

槽による計画的な水洗化事業は考えているか。

- ③ 町の多くの単独浄化槽が耐用年数を超え、合併浄化槽への入れ替えが必要となっています。また、単独浄化槽から合併浄化槽への入れ替えも多くなっている。合併浄化槽による計画的な水洗化事業を考えないか。

(3) 全体構想について

- ① 下水道事業には、下水道区域外の町民から、非常に多くの税が投入されている。市町村設置型浄化槽による計画的な水洗化事業は、下水道区域と浄化槽区域の財政的地域間格差を多少とも縮小することができると思う。

下水道事業に代わる水洗化事業を考えないか。

- ② 市町村設置型浄化槽は、市町村の維持管理事務の増加が指摘されていますが、DXの推進やAIの活用により事務処理に掛かる技術や時間は減少すると思う。また、効率的、効果的な事務処理ができると考えるがどうか。

- ③ 令和8年度末で新たな管渠整備工事が終了する等の情報が町民の方へ届いていないと感じる。下水道接続に丁寧な説明の計画はあるか。

【充実した子育て支援の実施について】

令和4年第1回議会定例会の施政方針において、町長は、「子育て支援における新たな取組のうち小規模保育施設整備の補助について、共働き世帯や核家族の増加に伴い、安心して子供を預けることができる施設は子育て中の保護者にとって特に重要な社会基盤の一つであり、当町においては待機児童を出すことなく保育園を運営してきたが、低年齢児保育の需要は年々高まっている状況である」ことを述べている。

特に、母親の育児休業が終了するゼロ歳児と1歳児の入所希望が増加し、対策を講じる必要が生じていたところ、町内において、2歳児までをお預かりする小規模保育施設を運営したいという3社の民間事業者から申し出があったことから、町は、民間施設の整備に対して補助を行うことにより施設の設置を推進し、安心して子育てができる環境を整備していくとのことで議会においても、これに係る予算を可決した。

令和4年10月25日の町政連絡会において、小規模保育事業所の開所及び開所予定について、民間の施設が、令和4年10月1日に1園が開所し、令和5年4月1日には、2園が開所となる報告を受けた。

一方、令和2年3月に、吉田町子ども・子育て支援事業計画（吉田町次世代育成支援行動計画）（計画期間：令和2年度～令和6年度）が出されている。

子育て支援の充実の点から、以下、質問する。

- (1) 町内における、特定地域型保育事業に関わる子どもの数と町外における特定地域型保育事業に関わる子どもの数は把握しているか。
- (2) 吉田町子ども・子育て会議条例があり、吉田町子ども・子育て会議委員が設置されているが、特定地域型保育事業に関わる小規模保育事業所もこの会議に加える考えは。
- (3) 小規模保育施設への充実について、運営に対する給付のほか、町はどんな充実策を考えているのか。